



青陵の心

【学校教育目標】

～未来にたくましく生きる人をめざして～

- 明朗で気力にあふれた心豊かな人
- 健康でたくましい体を鍛える人
- 意欲的に学び、自ら実践する人

令和8年3月24日（火）発行 No. 12 発行者 校長 大和 洋一

令和7年度の終わりにあたって

校長 大和 洋一

3月に入って、日増しに寒気が和らぎ道端の残雪も解け、柔らかな春の陽射しを感じる季節になりました。先日13日には、第22回卒業証書授与式を挙行し、無事に終えることができました。式には来賓の本校PTA会長古谷淳一様をはじめ、青陵中学校運営協議会委員長星 匠様、校区三小学校(清明・湖畔・武佐)の校長先生方、保護者のご臨席を頂き、厳粛な雰囲気とともに、卒業生たちの凛とした姿に大きな感動を得た式となりました。また、卒業生を見送る在校生1,2年生の式に臨む態度にも素晴らしさを感じられるものでした。式に関わったすべての方々に感謝するとともに卒業生の新たな門出、輝かしい前途を心から祝福し、今後の活躍を大いに期待いたします。

さて、本日をもって令和7年度の教育課程が修了しました。修了式では、今年度一年の締めくくり、成長の証である、修了証書を手渡しました。修了式での式辞の中で、この1年間の歩みについて、「学校生活で学んだ一つの活動の大切さ」「取り組んできたことの成果と課題を明確にする習慣(ルーティン)」「色々な人たちとの関わりから自分自身を高め、より主体的な行動につなげること」等々をお話ししました。この1年間の生徒たちの特出した様子には、元気な挨拶を一日の始まりから下校まで交わし、落ち着きのある授業での姿勢、活気あふれ一生懸命に活動する姿を多く目にしました。一人一人が自身の意思のもとに課題と向き合い、日増しに逞しさと自信を深めた実りある年になったものと思います。4月から新たな年度をスタートする心構えとして大切にしてほしいことは、「これまでの学校生活で得たことや、先の望みを捉えること」「進級する新たなステージ(学年)での抱負と目標を掲げる」「1年間のゴールに向けてモチベーションを高める」意欲的で前向きな心を持ち続けていってほしいと思っています。

明日から、春休み(学年末・学年始休業)となります。少し気休めで家庭で過ごす時間が長くなりますが、一息つき、ただなんとなく無駄に過ごすことのないように、新年度に向けた準備期間としてください。特に学習面においては、「各学年段階に求められる学力の基礎・基本の定着」「進級する学年で学習する内容への対応と関連性」、また「将来の希望を叶える進路への自己実現」の必要性が考えられます。現学年までの学習内容の理解・習得、学び直し(復習)や学び伸ばし(予習)を意識した「春休みでの学習課題」を計画し、家庭学習の習慣化を含めた取組を行ってほしいと思います。4月新学期始業式、生徒の皆さんが進級する学年での志を胸に、確かな一歩を踏み出すこと、そして飛躍する一年になることを願っております。

最後に、令和7年度の終わりにあたり、保護者並びに地域の方々をはじめ、全ての学校の関係者の皆様には、本校の教育活動にご理解と多大なるご協力を頂き深く感謝申し上げます。この一年の教育課程を通して、多くの成果を得ることができたと同時に、学校課題やこれからの時代に向けた教育課題も受けとめることができました。新年度に向けて、再度教職員一同で教育課程の精査・精選を行い、工夫・改善を図りながら令和8年度がより前進する青陵中を目指す所存でございます。

一年間ありがとうございました。

お世話になりました。

以下の12名の先生方が離任致します。

福田 貴志 教頭（釧路市立景雲中学校へ）

2年間大変お世話になりました。青陵中の生徒の皆さんのISSY精神は本当に立派でした。保護者・地域の皆様には教育活動を支えて頂きました。本当にありがとうございました。

八幡 宏弥 教諭（釧路市立美原中学校へ）

再任用の体育教師でしたが、子どもたちの温かい笑顔での挨拶や会話に毎日助けられました。本当にありがとうございました。心から感謝します！

佐藤 和浩 教諭（釧路町立昆布森中学校へ）

私の母校である緑陵中学校の伝統を受け継ぐ青陵中学校で、7年間勤務できたことは大きな幸せでした。これまでの皆様の温かなご支援に、心より感謝申し上げます。

富山 智美 教諭（釧路養護学校へ）

青陵では、通級指導、家庭科やOZ英語の授業を担当させていただきました。2年間という限られた期間でしたが、皆さんと出会えて良かったです。ありがとうございました。

年代 敬子 教諭（くしろ創明学園へ）

コロナ元年よりお世話になりました。先行き不透明な中においても、懸命に輝く生徒達に背中を押された6年でした。保護者の皆様にも温かく支えて頂き、感謝申し上げます。

大畑 紗弥和 教諭（音更町立下音更中学校へ）

5年間大変お世話になり、ありがとうございました。生徒、保護者、地域の皆さまのおかげで充実の日々を過ごすことができました。今後も青陵の心を大切に邁進して参ります。

遠山 駿文 教諭（釧路市立春採中学校へ）

ISSY精神のもと青陵中学校で共に過ごした8年間は、かけがえのないものとなりました。生徒のみなさん、保護者の方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

宮里 恵美理 教諭（弟子屈町立弟子屈中学校へ）

元氣な生徒たちに囲まれた青陵中学校での4年間はとても充実した時間でした。ISSYの心を大切に更なる成長を願っています。ありがとうございました。

蝦名 邦人 教諭（退職）

1年間ではありましたが、教員生活最後の年に母校での勤務ができたことに感謝したいと思います。お世話になりました。

山田 瑞代 教諭（退職）

みなさんと共に学び過ごせた時間は、たくさんの感動をもらいました。自分の目標に向かって努力を続け、笑顔と感謝の心を忘れずに過ごしてください。ありがとうございました。

星 俊行 教諭（退職）

70歳近くなり新たな環境で先生方や生徒の皆さんに温かく支えて頂きながら働くことができ、多くの発見と感動に満ちた日々でした。心より感謝申し上げます。

飯塚 智恵 教諭（退職）

6ヶ月間と短い期間でしたが、心温まる言葉に励まされながら実り多い日々を過ごせたこと本当に感謝しています。いつかまたどこかで会えることを楽しみにしています。

日	曜	予 定 行 事
1	水	学年始休業～7日
2	木	職員会議
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	学級編成の写真撮影は固くお断りします
7	火	2年学級編成掲示 13:00-16:50
8	水	着任式 始業式 役員認証式 1年学級編成掲示 10:00-15:00
9	木	第23回入学式 14:00- 在校生午前授業
10	金	副教材配布 学級写真撮影 ISSY集会 給食開始 テスト前部活禁止
11	土	
12	日	
13	月	朝会(委員長認証式)身体・視力検査 1・3年聴力検査
14	火	部活なし
15	水	学力テスト
16	木	市内一斉研究会 午前授業(給食なし) 3年部活なし
17	金	部活動発会式
18	土	
19	日	
20	月	1年交通安全教室 3年部活なし
21	火	3年全国学力・学習状況調査オンライン調査(英語:読・書・聴、質問紙)
22	水	1・2年保護者面談～5/1 3年部活なし
23	木	3年全国学力・学習状況調査(国・数)
24	金	
25	土	土曜活動日 懇談会・旅行説明会
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	昭和の日
30	木	



令和8年度前期生徒会役員決定

会 長	2年3組	K・M
副会長	2年2組	O・H
副会長	1年2組	H・A
書 記	2年1組	N・T
書 記	1年1組	S・N
会 計	2年3組	N・S
会 計	1年1組	W・K

生徒会役員
の皆さんには、
よりよい青陵
中学校づくり
の推進役を期
待しています。

青陵中
ホームペー
ジQRコード



釧路市立青陵中学校学校だより 令和8年3月24日(金)
青陵の心 ◇教職員・生徒・保護者 学校評価アンケートの集計と評価・分析◇「後期」

	4点満点		前期よりアップ	前期よりダウン	生徒アンケート		保護者アンケート		評価・分析	
	後期	前期			後期	前期	後期	前期		
満足	生徒の主体性や自己肯定感を高め、生徒が学校に通うことに満足できる教育活動を実践している。	3.1	3.0	学校生活が楽しく、満足している。	3.3	3.1	青陵中の教育活動に満足している。	3.0	2.9	・生徒たちの学校生活の満足度の高まりがみられてきた。満足度の低い生徒へのアプローチとして、進級時での目標や、新たな気持ちで登校、学校生活を送れるようになっていく。
				青陵中を誇りに思っている。	3.1	3.0				
キャリア	自立した大人を意識させた、教育活動を行っている。	3.0	3.0	自分の将来の姿(自立した大人)について考えている。(考えるようになった)	3.1	3.0	学校は、お子さんに適切なキャリア教育(自立した大人を目指す)に取り組んでいる。	2.8	2.9	・「自立した大人とは」、キャリア教育において具体的なイメージを持たせられる、また社会における自己の役割を考えることができる教育活動を継続していく。
						お子さんと、将来について話し合うことがある。	3.3	3.3		
学力	生徒と生徒、生徒と教師の対話を重視し、主体性や個性を尊重した授業を行っている。生徒の学習状況を把握し、多様な生徒への学習方法の工夫をしている。(IGT以外)	3.1	3.0	主体的に学習に取り組んでいる。(生活全般)	3.0	3.0	授業で、お子さんに基礎的な知識や技能を習得させている。	2.8	2.8	・引き続き「わかる、できる、共に学び合う授業」に取り組んできた。授業における個別的、協働的による生徒同士が交流する場面の設定や、互いに折り合いをつけ、対話のある授業を目指していく。 ・計画的な家庭学習に取り組めるよう家庭との連携・協力が必要大(chromebookの活用、学習内容の質と量、適度な学習量による習慣化)
		3.0	2.8	授業で「わかった」「できた」を実感できている。	3.2	3.1				
向上	生徒の学習状況を把握し、多様な生徒への学習方法の工夫をしている。(IGTに関して)計画的に学習ができるように、授業のまとめ等を工夫するなど自学の方法を身に着けさせる工夫をしている。	3.1	3.1	授業でタブレットを使用することにより、学習がしやすくなっている。	3.4	3.3	お父さんは、自学の方法を身につけ計画的に家庭学習に取り組めるようになってきた。	2.5	2.6	・読書についての意義、本に出会う機会や触れることを多くする工夫や取組、学校や家庭での時間の確保が必要か。
		3.0	2.8	授業ではじっくり考えたり、考えを交流する場面がある。	3.4	3.3				
生徒指導	生徒が、主体的に活動ができる場を工夫している。	3.2	3.2	主体的に生活を送ることができている。(生活全般)	3.3	3.1	お父さんは、家庭での役割を持ち責任ある行動をとっている。	2.8	2.8	・教職員のポイントのダウンが見られた。自己の目標の持ち方を振り返り、現状を受けとめて再認識して指導に臨みたい。 ・時代に求められる資質・能力の育成と教科指導と生徒指導の一体化による指導をより意識化を図る。発達支持的生徒指導(主体性、自立、自己決定等)による自己指導能力の考え方を取り入れ、授業を充実させることが、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばさせ、生徒指導上の課題への対応にもつなげていきたい。
		3.3	3.3	学級活動や学校行事等で役割を自覚させ参加させることができている。	3.2	3.1				
生徒指導	自ら考え、選択し決定させる場を設定している。	3.1	2.9	自らの考えを活かした活動ができている。	3.2	3.1	お父さんと、コミュニケーションを積極的にやっている。	3.5	3.5	・今後も生徒と保護者に信頼される学校を目指し、相談しやすい雰囲気づくりを高めていく。
		3.2	3.1	自らの考えを活かした活動ができている。	3.2	3.1				
生徒指導	生徒の共感的で好ましい人間関係を育てる支援や指導を行っている。	3.2	3.1	認め合い、思いやりを持った言動や行動ができている。	3.4	3.2	お父さんは、「いじめは絶対に許されない」と思っている。	3.7	3.7	・生活習慣については個人差が大きく、家庭との協力を得て「生活リズム」「メディア使用」についてのルールの確立を図ることが大切である。「早寝・早起き・朝ごはん」を念頭に置いての習慣化。 ・自校に限らずSNS等の乱れた使い方、生活リズムの崩れ、他者とのトラブルになるケースにつながっている。家庭の協力を得ながらルールの徹底を図っていきたい。
		3.3	3.4	良い人間関係を築くことができている。	3.4	3.2				
生徒指導	日常から生徒に対する称賞や激励を意識して行っている。	3.3	3.4	協力し活動することができている。	3.4	3.3	お父さんは、日常的に挨拶がしっかりとできている。	3.3	3.3	・学校での防災・減災指導を引き続き行っていく。
		3.5	3.6	「いじめは絶対に許されない」と思う。	3.7	3.6				
生徒指導	自己存在感を高めることを意識した生徒理解に取り組み、安心感・安全感を与える生徒指導を行っている。	3.2	3.3	自分を大切な存在だと感じているか。	3.1	3.0	学校は、生徒や保護者の悩みや不安を相談しやすい雰囲気があり、適切に対応している。	2.7	2.7	・情報発信の方法を工夫しながら連携を図っていく。重要かつ必要な情報が伝わるよう工夫して行く。
		3.0	3.1	自分を大切に存在だと感じているか。	3.1	3.0				
生徒指導	生徒指導のルールをよく理解して組織的に指導を行えている。	3.0	3.1	挨拶をしっかりとしている。	3.6	3.4	お父さんは、日常的に運動するように働かしている。	3.0	2.9	・学校での防災・減災指導を引き続き行っていく。
		3.1	3.1	先生に学校生活や将来のことなどの不安や悩みを相談しやすい。	3.0	2.9				
生活	基本的な生活習慣を確立させるため、計画的、継続的な指導を行っている。	3.3	3.3	規則正しい生活を送っている。	3.2	3.0	お父さんは規則正しい生活を送っている。	3.0	2.8	・生活習慣については個人差が大きく、家庭との協力を得て「生活リズム」「メディア使用」についてのルールの確立を図ることが大切である。「早寝・早起き・朝ごはん」を念頭に置いての習慣化。 ・自校に限らずSNS等の乱れた使い方、生活リズムの崩れ、他者とのトラブルになるケースにつながっている。家庭の協力を得ながらルールの徹底を図っていきたい。
		3.0	3.1	授業や部活動等以外でも、日常的に体を動かすように働かしている。	3.0	2.9				
生活	体力向上のために授業や部活動以外でも、日常的に体を動かすように働かしている。	3.0	3.1	授業や部活動等以外でも運動するように心がけている。	3.0	2.9	家庭では、お父さんに、日常的に運動するように働かしている。	3.1	3.0	・自校に限らずSNS等の乱れた使い方、生活リズムの崩れ、他者とのトラブルになるケースにつながっている。家庭の協力を得ながらルールの徹底を図っていきたい。
				朝食を食べるようにしている。	3.5	3.4				
安全	安全に対する適切な判断力・行動力を育成する指導をしている。	3.4	3.4	学校で地震や火災等が発生した時の対応や避難方法を理解している。	3.4	3.4	家庭で、お父さんと災害時について話すことがある。	3.1	3.0	・学校での防災・減災指導を引き続き行っていく。
情報	各種お便りやホームページ等で情報提供を適切に行なっている。	3.4	3.3	学校・学年・学級だよりを読んで必要な情報を得ている。	3.1	3.0	各種お便りやホームページで学校の情報がよく伝わっている。	3.1	3.0	・情報発信の方法を工夫しながら連携を図っていく。重要かつ必要な情報が伝わるよう工夫して行く。

○保護者からの声○(自由記述より一部ですが記載させていただきました)

毎日の生活や活動のこと、授業や進路のこと、いつも細かく指導、報告していただき ありがたく 感謝しております。

お忙しい中、授業の準備や子どもへの問ひかけの仕方なども、きちんと準備されている様子で授業されていると感じた。

個人に目を向けて声をかけてくださることが子どものやる気や励みになっているように感じ、ありがたく感じています。 これからもよろしく願ひいたします。

昼休みに学習会を行い、先生に質問しやすい環境を作ってくださいと聞きました。生徒のことを考え実施してくださいと素晴らしいと思います。

多感な年代の子どもたちを指導して頂きありがとうございます。全体行動を取らないといけない学校におきまして、難しい面もあるとは思いますが、もう少し子ども達が自発的に考えられるように子ども達を信じてあげてほしいです。

参観日の実施方法についてのご意見ありがとうございます。参観授業の目的は、教科担任による生徒たちの日常の授業の様子を保護者に参観してもらうこと、学級担任等との対話の機会にすることなどが大きな目的です。授業の形態については、単元内容や、進度に応じて、許される限り色々工夫された授業があっても良いと感じています。参観の日程等については、本校においても保護者の皆様に参加しやすい方法を考えています。しかし年間の教育計画を立てる上で最優先されるべき各教科での履修しなければならない時数の確保から、行事等の活動を計画しなければなりません。皆様の意にそった実施を目指したいことは、共感しているところです。今後も検証、改善を行い行事の在り方について検討していきます。

○学校より○

本校の教育活動につきまして、いつもご理解とご協力を頂きありがとうございます。皆様からのアンケートの協力を受け、今後さらに質の高い教育活動を目指していきたいと思ひます。今回の学校評価アンケートは学校運営協議会各委員の皆様との共有を図り、地域の中の学校としてご意見を頂いております。教職員との年度末反省の一つとして協議を経て、教職員一人一人が自己の業務・指導を振り返り、次年度の学校経営や、学年・学級経営、学習指導等での改善と充実に向けて参ります。

昨今の日本の公教育を取り巻く諸課題の動向に鑑みて、北海道、釧路市の目指す教育を推進し、本校の地域性や特色を生かした子供たちの育成を図っていきま